

ヒト由来マトリックスメタロプロテイナーゼ-1、組換え型

Cat. No. NATE-0858

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 マトリックスメタロプロテイナーゼ (MMP) は、活性部位に亜鉛イオンを持ち、コラーゲン、エラスチン、その他の細胞外マトリックス (ECM) の成分を分解できる独自のプロテオリティック酵素のファミリーのメンバーです。これらの酵素は、正常な健康な個体に存在し、創傷治癒、妊娠、骨吸収などのプロセスにおいて重要な役割を果たすことが示されています。しかし、MMPの過剰発現と活性化は、ECMの分解とリモデリングに関与するさまざまな病理学的プロセスや病状と関連しています。このような病気には、腫瘍の浸潤と転移、リウマチ性関節炎、歯周病、血管プロセス (血管新生、内膜過形成、動脈硬化、動脈瘤など) が含まれます。最近、MMPはアルツハイマー病や筋萎縮性側索硬化症 (ALS) などの神経疾患とも関連付けられています。MMPの自然な阻害因子であるマトリックスメタロプロテイナーゼの組織阻害因子 (TIMP) が存在し、これらの病気にする新しい治療オプションの希望を提供する合成阻害因子が開発されています。

別名 マトリックスメタロプロテイナーゼ1; ヒト間質コラーゲナーゼ; コラーゲナーゼ-1; EC 3.4.24.7; 脊椎動物コラーゲナーゼ

製品情報

種	人間
由来	ヒトリウマチ性滑膜線維芽細胞
形態	液体
EC番号	EC 3.4.24.7
CAS登録番号	2593923
分子量	56 kDa/52 kDa
純度	>90%はSDS-PAGEによる
活性	>15 mU/mg タンパク質
混入物	他のMMP活動は出されません。
緩衝液	300 mM NaCl、50 mM Tris-HCl、5 mM CaCl ₂ 、1 μM ZnCl ₂ 、0.05% BRIJ® 35 洗剤、0.05% NaN ₃ 、pH 7.0。
単位定義	1単位は、37°C pH 7.0で1分あたり1.0 μmolの2,4-DNP-Pro-Gln-Gly-Ile-Ala-Gly-Gln-D-Arg-OHを加水分解する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 < -70°C; 凍結/解凍を避ける